

カワバタモロコ (川端諸子)

分類 (ぶんるい)

コイ科

学名 (がくめい)

*Hemigrammocypris
rasborella*

◆^{からだ}体の^{おお}大きさ

3 ~ 6 cm くらい

◆^み見^ばつけ^{しょ}られる場所

^{すい}水深^{しん}の^{あさ}浅い^{みずうみ}湖^ちや^{しやう}池沼^{いけ}、^{よう}ため^{すい}池^ろ、^お用水^{がわ}路^さ、^{でい}小^{そこ}川^{この}など。砂泥底を好み、川や湖などでは

^{なが}あまり^{みず}流れ^{くさ}のない、水草などの水生植物が多い場所。

◆^{まめ}豆^ち知^{しき}識

^{にほん}日本の固有種で、1960年代以前は、^{にし}西^{にほん}日本の^お小^{がわ}川^ちや^{しやう}池沼^ふにいるごく普通^{つう}の魚^{さかな}でした。

しかし現在は環境省レッドリストで絶滅危惧 I B類、大阪府レッドデータブックで

絶滅危惧 I 類に指定されてしまうほどの^き希^{しょう}少^{さかな}な魚^{さかな}になっています。

